

# 過ぎし方のヒント

2020. 11. 16

子育ての成果が見えるのは、子どもが大人になったとき…

## — 約束が守れない —

「宿題してから遊ぶって、昨日約束したじゃない。」「絶対自分で世話をするって約束してペット飼うことにしたよね。」お子様と約束したことが守られず、がっかりして叱ること、よくありますね。『約束は守る』大切な教えです。何度も約束を破られると、いい気持ちはしません。仏の顔も三度まで。でも、ちょっと待って！その約束、内容を御自分のことに置き換えたとき、必ず守れますか？「まあ、今日は疲れたから明日から…」「ああっ、エサ忘れてた。ごめんワンちゃん」という時もありますよね。裏切らないことを求めるのなら、パソコンなら大丈夫。入力の順番を間違うと、絶対、動いてくれません。人は、間違うもの、失敗するもの。だから、育てていく楽しさもあるのではないのでしょうか。

## 1 大人もいっしょにやってみる

いきなり一人で任せても、まだ難しいお手伝いを、ご褒美が欲しくて「やる。」と口にする場合もあります。お子様自身が「やる」と言ったものの、1回やってみると「難しいな」と感じているかもしれません。いっしょにやってみると、怠けているのかできないのかは、すぐ分かります。そんなときは、できそうな内容に調整（内容そのもの・回数・時間等）してあげると、うそのようにがんばる姿が見られます。

## 3 約束を守れたことが目に見えること！

- 毎日の約束が守れたら、カレンダーの日付を○で囲む。
  - ジャムなどの透明の空きびんに、ビー玉を入れていく。
  - 冷蔵庫に貼った紙に、シールを貼っていく。
  - 「学校の連絡帳の裏表紙にシールを貼る」と、担任の先生にもがんばりが見えて、時々誉めてもらえるかも…。その際は、ぜひ、どんなお手伝いをしているか書いておいてくださいね。
- ※ 100円ショップなどには、楽しいグッズがいっぱい。子育てもリーズナブルに楽しく工夫してみませんか？



## 2 「○○らしくないね。」(○○はお子様の名前)

この言葉には、「いつもはできている。」「できると信じているよ。」という、肯定的な気持ちが含まれています。よい意味でプライドを刺激するので、自ら成長しようという気持ちが芽生えやすくなります。

直前予告で、気付かせてあげるのも効果的です。できるかな？と黙って見守るのは、できるようになって、しばらく経ってからにしましょう。

